

「栄養スクリーニングに基づいた当院入院患者のリスク傾向と課題」

研究責任者：本田未来・亀崎美和子

連絡先番号：096-338-3838

臨床研究のうち、観察研究（対象となる患者さんの診療データのみを匿名化して用いる研究）において、たとえば患者さんへの侵襲や介入がなく、人体から取得された試料を用いず、診療情報などの情報のみを用いて行う研究においては、国が定めた倫理指針に基づき、「必ずしも対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得る必要はない」とされています。しかし、「研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を通知又は公開し、さらに可能なかぎり拒否の機会を保障することが必要」とされています。これを「オプトアウト」といいます。本研究ではオプトアウト方式を採用し、対象となる患者さんの権利に配慮いたします。

この度、当院で MUST（Malnutrition Universal Screening Tool）を入院時に実施した患者さんの診療情報を用いて、下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担はありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします（詳細は「7 プライバシーの保護について」を参照）。本研究は、弓削病院の倫理委員会で承認を受け、研究実施機関の病院長の許可のもと、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」および法令を遵守して実施します。

本研究への協力を望まれない患者さんおよび代諾者は、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出ください。

1 対象となる方

令和6年6月1日～令和7年3月31日に入院された方

2 研究課題名

栄養スクリーニングに基づいた当院入院患者のリスク傾向と課題

3 研究実施機関

弓削病院

4 本研究の意義、目的、方法

令和6年度診療報酬改定により、入院患者の標準的な栄養スクリーニングと栄養状態の評価が求められています。

当院では、標準的な栄養スクリーニングとして MUST (Malnutrition Universal Screening Tool)

を入院時に実施していますが、その結果を分析し、栄養リスクの傾向や栄養介入の状況を把握して、栄養管理体制の改善に役立てることを目的とします。

5 協力をお願いする内容

- 利用する情報（診療録から抽出）
ユニット、性別、年齢、BMI、MUST スコア、栄養介入の有無
- 調査・解析方法
 - ・診療データを用いて実数・割合・平均値を算出
 - ・令和5年国民健康・栄養調査データとの比較
 - ・栄養管理体制の課題を整理し、改善に活用

6 本研究の実施期間

倫理審査による許可が得られ次第、令和7年3月31日まで（予定）

第5回 弓削病院院内学会でのポスター発表を行う予定です。

7 プライバシーの保護について

本研究では、患者さんから提供していただいた臨床情報に関して、個人情報（氏名、生年月日、電子カルテ番号）を削除し、データの取り間違いを防止するために識別符号をつけ、匿名化した上で使用します。これらの匿名化された臨床情報は、本研究の研究目的でのみ使用いたします。

本研究の遂行において、個人を特定する情報は一切公表されることはありません。個人情報 が不正に取り扱われないよう、個人情報ならびに、個人情報と識別符号を対応させる資料（対応表）は、研究実施機関において厳重に管理されます。紙媒体に関しては鍵付きキャビネットに保管し、電子ファイルについては外部から遮断されたパソコンにパスワードロックをかけて保管します。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡ください。独創性に影響がない範囲で研究代表者が個別に情報開示の対応をいたします。

研究代表者：社会医療法人佐藤会弓削病院

研究責任者：本田未来・亀崎美和子

住所：〒861-8002 熊本県熊本市北区弓削 5-12-25

連絡先番号：096-338-3838(平日 9 時～17 時)